

TOMOWEL

共にある、未来へ

BUSINESS REPORT



第140期 中間株主通信

2019年4月1日～2019年9月30日

共同印刷株式会社

証券コード:7914

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

一般の台風等により被災された皆さまには心からお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

当第2四半期(累計)の事業概況をご報告申し上げます。

当期の印刷業界は、IT化の進展に伴いデジタル市場が拡大する一方で、紙媒体の需要減少や競争の激化による受注価格の下落など、引き続き厳しい経営環境となりました。こうしたなか共同印刷グループは、収益管理の徹底を図るとともに各分野の事業領域拡大に向けた諸施策に丸となって取り組んでまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高・利益ともに前年同期を上回り、増収増益となりました。

近年、世界の共通目標であるSDGsへの関心の高まりから、環境に配慮した製品・サービス等の需要は一段と増加し、また、政府の経済対策とも相まってキャッシュレス化の動きが活発になるなど、企業を取り巻く環境は日々変化しています。当グループは、その環境変化をさらなる成長の機会と捉え、保有するリソースを最大限に活用しながら社会課題の解決や顧客満足度の向上につながる事業運営に努めてまいります。情報系事業では、強みである販促支援や業務支援など付加価値の高いトータルソリューション提案を推進する一方で、今年度より銀行口座開設の利便性を高める「口座開設Webアプリ」や経費管理に大きく貢献する「Bizプリカ」の提供を開始いたしました。生活・産業資材系事業では、本年11月「ブローボトル事業」が新たに始動いたしました。今後、本事業の早期立ち上げに尽力するとともに、独自技術による環境対応等を踏まえた製品開発にも積極的に取り組んでまいります。

当グループは、コーポレートブランド「TOMOWEL」のもと、これからも印刷にとどまらない領域へ事業を拡げ、豊かな未来を目指して挑戦し続けます。

株主の皆さまにおかれましては、尚一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

代表取締役社長 藤森康彰



売上高

48,593百万円

(前年同期比5.7%増)

営業利益

421百万円

(前年同期比343.4%増)

経常利益

827百万円

(前年同期比56.4%増)

親会社株主に帰属する 四半期純利益

397百万円

(前年同期比446.7%増)

TOMOWEL

共にある、未来へ

TOMOWEL(トモウェル)は「共に良い関係を築く」という意味を込めて名付けられました。

日本語の「とも(共・友・知・智)」と、英語の「WEL(Wellの古語:良い・満ちる・親しみ)」を合わせて創った言葉です。共生、友愛、知識、智慧など人間本来の良さや能力を結集して、充実した「豊かな世界」を実現していくという想いを込めています。

ブランドロゴのデザインコンセプトは、人間・未来・意志の強さ・高品質・高精度です。

コーポレートメッセージである「共にある、未来へ」に、私たちの想いを凝縮しました。

「共(とも)」は、共同印刷の「共」でもあります。

私たちのアイデンティティの核であり、社会における存在価値、そして理想の姿勢を表す言葉であり、創り出したい未来そのものです。

「関わるすべてと共に良い関係であり、未来を創り拓げていく」

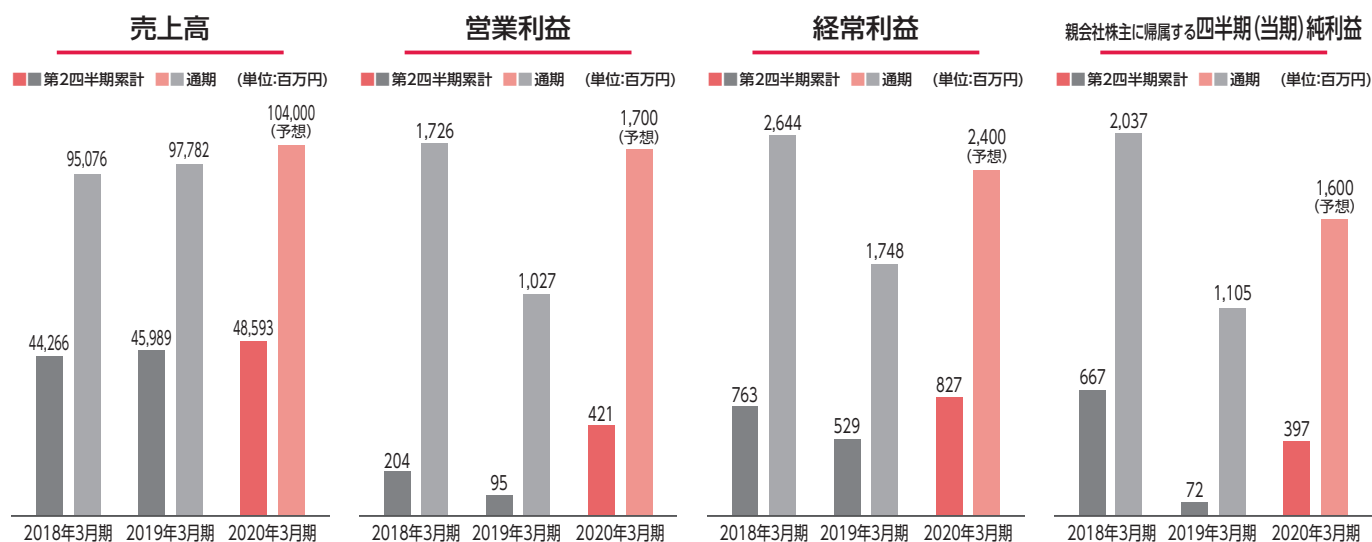
TOMOWELに込めた私たちの想いです。

業績ハイライト(連結)

Point.1 共同日本写真印刷(株)の連結子会社化による一般商印の増加、BPOや証券類の受注増およびチューブの受注増により増収増益に。

Point.2 ラミネートチューブの生産力増強やブローボトル事業の買収など成長に向けた投資を実施。販促ソリューションやBPOの拡大にも注力し、中期経営計画の達成をめざす。

	(百万円)	2018年3月期		2019年3月期		2020年3月期	
		第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期	第2四半期累計	通期(予想)
売上高	(百万円)	44,266	95,076	45,989	97,782	48,593	104,000
営業利益	(百万円)	204	1,726	95	1,027	421	1,700
経常利益	(百万円)	763	2,644	529	1,748	827	2,400
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	(百万円)	667	2,037	72	1,105	397	1,600



IRサイトのご案内

最新のIR情報の詳細は、当社ホームページで掲載されています。ぜひご覧ください。

https://www.kyodoprinting.co.jp/ir_info/

または

共同印刷 IR

検索

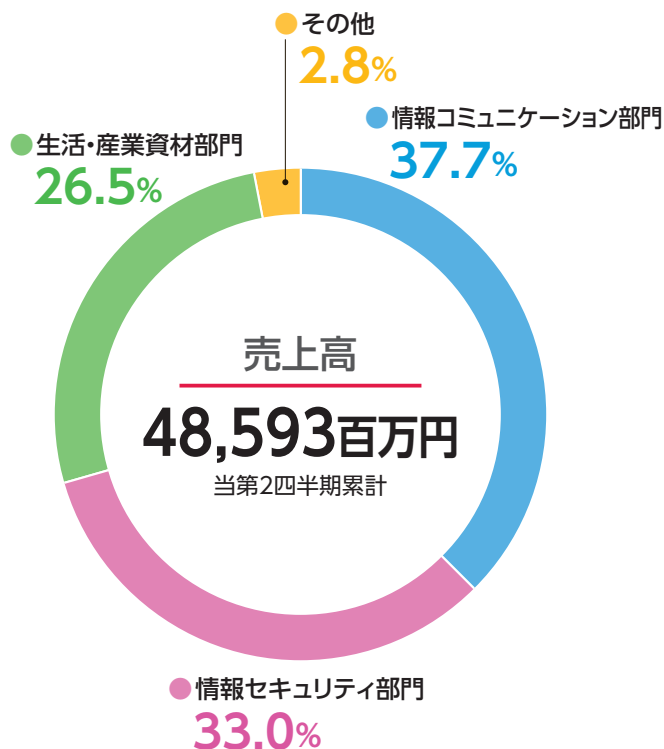


スマートフォンからも
ご覧いただけます

IRカレンダー

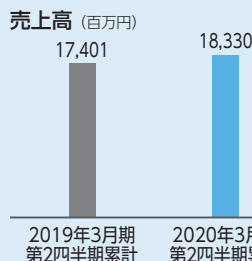


セグメント別概況(連結)



● 情報コミュニケーション部門

取扱品目：定期刊行物、書籍、一般商業印刷、電子書籍



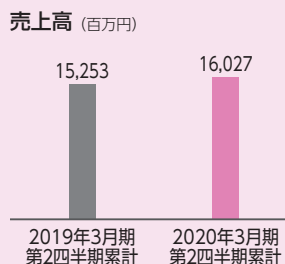
連結売上高
18,330百万円
(前年同期比5.3%増)

営業損失
389百万円
(前年同期は営業損失693百万円)

出版印刷では、コミックの電子配信が増加しましたが、出版市場の縮小の影響により定期刊行物と書籍がともに減少しました。一般商業印刷では、企業と顧客をつなぐ販促ソリューションの提案を推進しています。2019年1月に共同日本写真印刷(株)を連結子会社化したことによりカタログや情報誌、パンフレットが増加したため、部門全体で増収となりました。

● 情報セキュリティ部門

取扱品目：ビジネスフォーム、データプリント、BPO、通帳・証券類、各種カード



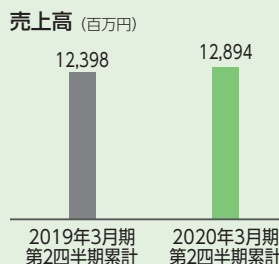
連結売上高
16,027百万円
(前年同期比5.1%増)

営業利益
817百万円
(前年同期比25.3%増)

企業・自治体等で健康経営への取り組みが拡大していることを背景に、健康診断関連BPOなどヘルスケア分野での積極的な提案を進めました。ヘルスケア分野のほか、官公庁や金融関連および資格試験等を実施する民間団体からのデータプリント・BPOの受注が増加し、抽選券・乗車券等の証券類も増加、交通関連をはじめとするICカードも堅調だったため、部門全体で増収となりました。

● 生活・産業資材部門

取扱品目：紙器、軟包装、チューブ、建材、金属印刷、高性能製品



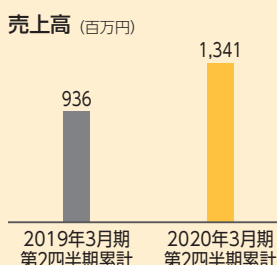
連結売上高
12,894百万円
(前年同期比4.0%増)

営業損失
123百万円
(前年同期は営業利益81百万円)

チューブは、UV製品等の化粧品向けや歯磨き向けがともに増加しました。軟包装では、各種フタ材および液体用包材の受注拡大に注力した結果、「パーシャルオープン」や「セパシート」が増加しました。産業資材は減少しましたが紙器は堅調に推移したため、部門全体で増収となりました。10月に竣工した和歌山工場新棟や建設中のジャカルタ工場をいかし、さらなるチューブ事業の拡大を図ります。

● その他

取扱品目：不動産管理、物流業務



連結売上高
1,341百万円
(前年同期比43.3%増)

営業利益
76百万円
(前年同期比5.3%減)

物流業務は減少したものの偽造防止関連製品の受注増により部門全体で増収となりました。グループの物流拠点として2019年3月に完成した首都圏物流センターをいかし、今後の事業拡大に取り組んでまいります。

ニュース&トピックス

手書き文字の温かさをデジタルデバイスに反映できる「手書きリフローエンジン」を開発

2019年4月、タッチパネルに書いた文字や図形をデジタルデバイスに反映できる「手書きリフローエンジン」を開発しました。2018年に開発した、端末の画面サイズに合わせて文字サイズやレイアウトを流動的に表示できる電子書籍ビューアーの技術を活用しています。



「チョココミ」©園田小波/集英社

手書き文字は広告やPOPで広く利用される一方、サイズやレイアウトが固定され二次利用が難しい面がありました。今回の開発では、こういった課題を克服しつつ、より多彩な用途での手書き文字の利用を可能にしました。

「手書きリフローエンジン」は、4月に行われた、株式会社集英社「りぼん★みらいフェスタ2019」のイベント「タブレットを使った4コマまんの作り方」(写真)で採用されました。

顧客の利便性に配慮した「口座開設Webアプリ」を開発

2019年8月、スマートフォンと本人確認書類があれば、専用アプリをダウンロードせずに口座開設の手続きが行える「口座開設Webアプリ」(写真/画面イメージ)を開発しました。スマートフォンのカメラを活用することで書類の手入力項目を最少5つに削減するなど、顧客の利便性に配慮しています。また、導入金融機関の課題解決に役立つ柔軟な機能追加も可能です。

こうした「使いやすさ」と「拡張性」が評価され、「口座開設Webアプリ」は株式会社千葉興業銀行に採用され、新たに証券会社での採用も内定しました。



再封機能を備えたカップ用リシール蓋材の提供を開始

水切り・湯切り機能付き蓋材「パーシャルオープン™」の開発で培った知見や技術を応用し、ピタリと閉じる再封機能を備えたリシール蓋材(写真)を独自開発。2019年6月に提供を開始しました。



リシール蓋材は、即席めんのカップに使用すれば給湯後の蓋の押さえやテープが不要で、菓子などの容器に使用すれば、食べている途中でワンタッチで蓋を閉じることが可能です。ほこりや虫などの異物混入が防げるため、屋外・屋内を問わず安心感と衛生性を提供できます。多様なシーンで役立つリシール蓋材は、現在、即席カップ麺などの業界を中心に提案を進めています。

「ハンディキューブ®」が岐阜県白川村の非常用飲料水容器に採用

ハンディキューブ(写真)は、フィルム製で軽く、天地2カ所にある本体と一体化した持ち手により持ち運びがしやすい、中容量フレキシブルコンテナです。簡単に折りたたむため、保管スペースを削減しながら災害に備えることができます。また、紐を付けることで運搬時に背負えるため、「いざという非常時」の現場で使い勝手のよさを発揮します。



こうした特長が評価され、2019年7月、岐阜県大野郡白川村の防災備蓄用品として10Lタイプが採用されました。

CSR活動のご報告

持続可能な社会の実現に向けたSDGsの実践 — 仙台市 地域ブランド構築事業「都の杜・仙台」

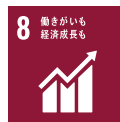
当グループは、事業を通じてSDGsの達成に貢献しています。その一つが、「地方創生事業支援」です。当グループが中心となり、行政・自治体、地元企業などとのパートナーシップを実現し、経済基盤の整備、地域経済成長を支援しています。

2019年度は仙台市と共に三つの事業に取り組んでいます。仙台の商品の魅力を取りまとめ、一つのブランドとして販路開拓を行う「地域ブランド構築事業」、商品コンセプトに基づいたプロダクトや販促ツールなどのデザインを強化する「デザイン活用による中小企業競争力強化事業」、プラットフォームを活用した企業マッチングとコンサルティングにより、パートナーシップを活用した商品開発を促進する「企業間連携による中小企業の課題解決事業」です。複合的な事業から開発された商品が地域ブランド「都の杜・仙台」に加わることで、ブランドのさらなる価値向上につながります。



ブランド発信のため、首都圏の催事に出展

今後もブランド構築の基盤整備を推進することで、仙台市の活性化を支援していきます。



当グループのCSRの取り組みを記載した「CSR報告書2019」の送付をご希望の方は、以下までご連絡ください。



共同印刷(株)コーポレートコミュニケーション部
Email:koho@kyodoprinting.co.jp
Fax:03-3816-5003

● 会社情報

商号	共同印刷株式会社 (Kyodo Printing Co., Ltd.)
創業	1897(明治30)年6月25日
設立	1925(大正14)年12月26日
資本金	45億1千万円
本社	〒112-8501 東京都文京区小石川4-14-12 Tel. 03-3817-2071 (CSR本部コーポレートコミュニケーション部)

● 役員

取締役

代表取締役社長	藤森 康彰
取締役 専務執行役員	清水 市司
取締役 常務執行役員	渡邊 秀典
取締役 常務執行役員	里村 憲治
取締役 常務執行役員	松崎 広孝
社外取締役	高岡 美佳
社外取締役	内藤 常男

監査役

常勤監査役	塩澤 幹彦
常勤監査役	布施 光浩
社外監査役	徳岡 卓樹
社外監査役	古谷 昌彦

● グループ会社

情報コミュニケーション部門

株式会社コスモグラフィック / 共同印刷製本株式会社 / デジタルカタパルト株式会社 / 共同日本写真印刷株式会社 / TOMOWEL Promotion株式会社

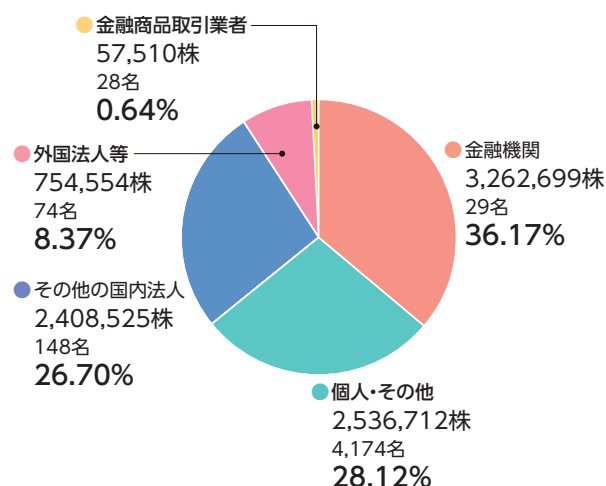
情報セキュリティ部門

共同印刷西日本株式会社 / 共同エフテック株式会社 / TOMOWEL Payment Service株式会社

● 株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行済株式総数	9,020,000株 (うち自己株式373,585株)
株主数	4,453名

株主構成(株式数比率)



生活・産業資材部門

常磐共同印刷株式会社 / 共同NPIパッケージ株式会社 / 共同クレーパーボトル / 共印商貿(上海)有限公司 / KYODO PRINTING (VIETNAM) CO.LTD. / PT Arisu Graphic Prima

その他

共同物流株式会社 / 共同総業株式会社 / 共同印刷ビジネスソリューションズ株式会社 (関連会社) 共同製本株式会社

株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月下旬
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日
(株主確定日)	中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
郵便物送付先	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
電話照会先	0120-782-031 (平日9:00~17:00)
取次事務	三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店
証券コード	7914
電子公告掲載	共同印刷株式会社ウェブサイト https://www.kyodoprinting.co.jp/

住所変更、単元未満株式の買取・買増などのお申し出先について
株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

「配当金計算書」について
配当金お支払いの際にご送付しています「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねています。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主さまにつきましては、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいています。確定申告をされる株主さまは大切に保管ください。

Webサイトのご案内

Webサイトの速報性をいかに、早く、そして分かりやすく、ステークホルダーの皆さまに情報を発信しております。ぜひご覧ください。

<https://www.kyodoprinting.co.jp/>

または

共同印刷

検索



スマートフォンからも
ご覧いただけます